

第2回

Human High Performance セミナー



抑うつ気分における海馬の 機能に関する脳画像研究

5月19日 月 17:00 ~ 18:30

会場：筑波大学体芸棟 5C 606 (会議室)

世話人：征矢 英昭 (2620) 参加費無料

※学外の方は事前の申込みが必要です：

メール humanhighperformance@gmail.com



藤井 猛 先生

国立精神・医療研究センター
病院精神科 医員

平 11 年 京都府立医科大学卒業

平 21 年 総合研究大学院大学
生命科学科卒業

現在、国立精神・神経医療研究センター病院精神科に所属し、診療、レジデント教育、臨床研究に従事している。医学博士、精神保健指定医。専門は脳画像研究、精神科臨床。

海馬のどの領域がヒトの気分と関連するか明確にするため、遅延見本合わせ課題遂行中の健常成人の海馬の活動を高解像度の機能的 MRI で計測した。本課題では記録する図形同士の類似度を変えて、海馬歯状回の機能とされるパターン分離の負荷を変化させた。類似度に依存した活動を歯状回 /CA3 および内側 CA1 で認めた。歯状回 /CA3 は正答時に誤答時よりも賦活し、抑うつ気分の強いほど歯状回 /CA3 の活動は低下した。これらの結果は、健常者における抑うつ気分、海馬歯状回のパターン分離の活動が関与していることを示唆する。



University of Tsukuba

主 催

文科省特別経費プロジェクト
ヒューマン・ハイ・パフォーマンスを実現する次世代健康スポーツ科学の
国際研究教育拠点 - 最先端生命・認知脳科学の導入 -

代 表

征矢英昭 (体育系)

連 絡 先

松田佐保 (HHP 推進室 体育科学系棟 A307)

E-mail

matsuda.saho.ga@un.tsukuba.ac.jp

電 話

029-853-6325